



神戸大学学術成果リポジトリの運用を開始しました

神戸大学学術成果リポジトリ (Kernel) とは

本学の研究者の研究成果(学術雑誌論文など)を収集・保存し、インターネットを通じて学内外に発信するシステムです。一般には機関リポジトリと呼ばれており、すでに世界の主要な大学などの学術機関の多くで開設されています。機関リポジトリに登録された学術雑誌論文等の書誌情報は、学術情報専門の検索サイト(Google Scholar、Junii、OAlster など)に集められ、統合的に検索できるようになっており、いまや一つの巨大な学術情報データベースが形成されようとしています。

本学の機関リポジトリに **Kernel** という愛称をつけました。本学の教育・研究の核になるものという意味を込めています。**Kernel** により、次のような効果が期待できると考えています。

1) 神戸大学の研究成果情報の効果的な発信

本学の研究成果の情報を一つの窓口から提供することで、本学の教育・研究活動の状況をより判りやすく、かつ効果的に知らせることができます。これによって社会的な説明責任を果たせるだけでなく、本学の研究活動のより一層の活性化が期待されます。

2) 神戸大学の研究者の知名度向上

本学の研究成果を、学術情報専門の検索サイト等を通じて、より広く世界に知らせることができます。これによって、国際的な研究拠点大学として、本学の研究者のより一層の知名度向上が期待されます。

研究成果を登録できる人は

- 1) 神戸大学に在籍しているか、または在籍したことのある教職員
- 2) 神戸大学大学院博士課程(後期課程)の大学院生など

登録できる研究成果は

前項の研究者が生産した電子ファイルの研究成果で、著作権等の関係から公開可能なものが対象です。

たとえば次のものです。

- ・学術雑誌論文
- ・図書
- ・紀要論文
- ・データベース
- ・各種学術報告書
- ・教材
- ・博士学位論文
- ・ソフトウェア ほか

【注】・原則として、内外の学術機関により公表された研究成果を対象とします。

・学術雑誌論文の場合、海外の多くの出版社は、著者最終稿の公開のみ許可しています。

国内の学協会、出版社では方針が定まっていない場合が多く、公開できないことがあります。



神戸大学学術成果リポジトリトップページ

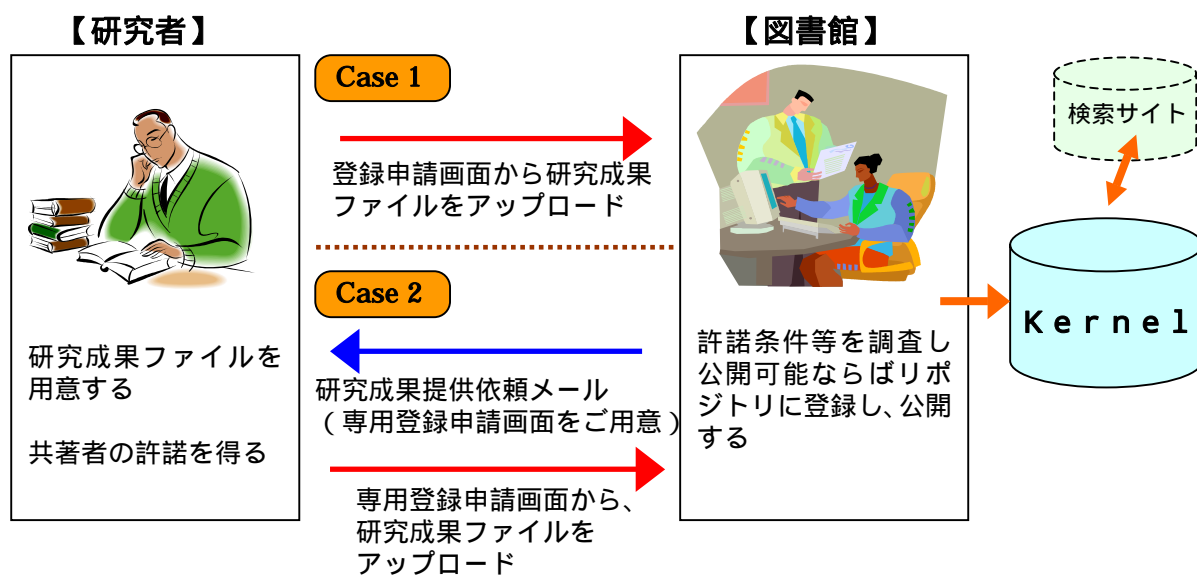
<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/kernel/>

研究成果の登録をお願いします

Kernel が大きな効果を発揮するには、質の高い研究成果を多数収録することが必要です。ぜひ、ご自身の貴重な研究成果をご登録くださいますよう、ご協力をお願いいたします。

研究成果登録の手順

Kernel に研究成果を登録する手順は次のとおりです。



Case 1 (研究者が公開を希望する場合)

登録申請画面から、研究成果ファイルをアップロードしてください。附属図書館で、出版社の許諾条件など公開可能かどうかの調査を行い、可能と判断されたものを登録・公開いたします。

以下3点にご留意ください。(ホームページのQ & Aなどもご参照ください。)

- 1) 研究成果ファイルは、Word、一太郎、PDF など、どのような種類のファイルでも、また複数のファイルに分かれていても、そのままご提供ください。
- 2) 海外の学術雑誌論文の場合、出版社版のファイル(電子ジャーナル版)について、多くの場合公開が認められていません。著者最終稿をご提供ください。
- 3) 共著者がある場合は、事前に共著者の許諾を得ておいてくださいますようお願いいたします。

Case 2 (図書館から提供をお願いする場合)

附属図書館において公開可能な研究成果を調査し、先生方にメールでご連絡いたします。専用の登録申請画面をご用意しますので、研究成果ファイルをアップロードしてください。

神戸大学学術成果リポジトリ Kernel はこちらです。

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/kernel/>